2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔ＩＦＲＳ〕（連結）

2026年11月４日

上場会社名　　ＡＲＥホールディングス株式会社　　上場取引所　東
コード番号　　5857　　ＵＲＬ　https://www.are-holdings.com
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）東浦　知哉
問合せ先責任者　（役職名）企画部長　　（氏名）西藤　慈郎　　ＴＥＬ　03-6270-1833

半期報告書提出予定日　2026年11月13日　　配当支払開始予定日　2026年11月27日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　　：有　　（アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		中間利益		親会社の所有者に帰属する中間利益		中間包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	365,164	53.3	28,729	87.4	28,675	106.8	20,933	93.3	20,933	92.9	△26,158	―
2026年３月期中間期	238,239	△0.9	15,332	84.3	13,869	65.3	10,831	64.0	10,849	64.3	9,834	39.6

	基本的１株当たり中間利益	希薄化後１株当たり中間利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	243.53	242.44
2026年３月期中間期	141.60	127.67

（２）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	618,349	199,015	199,015	32.2
2026年３月期	615,388	230,555	230,555	37.5

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	―	60.00	―	65.00	125.00
2027年３月期	―	75.00			
2027年３月期（予想）			―	80.00	155.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的１株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	700,000	22.8	52,000	40.2	51,000	46.9	36,000	47.3	422.98

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更：無

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更

①　ＩＦＲＳにより要求される会計方針の変更：無

②　①以外の会計方針の変更　：無

③　会計上の見積りの変更　：無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	86,853,534株	2026年３月期	86,853,534株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	860,324株	2026年３月期	909,016株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	85,957,022株	2026年３月期中間期	76,617,462株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料Ｐ．３「１．経営成績等の概況（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・決算補足説明資料は、当社ホームページに掲載する予定であります。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．要約中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）要約中間連結財政状態計算書 …… 4
（２）要約中間連結損益計算書 …… 6
（３）要約中間連結包括利益計算書 …… 7
（４）要約中間連結持分変動計算書 …… 8
（５）要約中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 10
（６）要約中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 11
セグメント情報 …… 11
継続企業の前提に関する注記 …… 11
重要な後発事象 …… 11

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間の業績については、以下のとおりでした。

売上収益	365,164百万円（前年同期比126,925百万円増、53.3％増）
営業利益	28,729百万円（前年同期比13,397百万円増、87.4％増）
税引前中間利益	28,675百万円（前年同期比14,806百万円増、106.8％増）
親会社の所有者に帰属する中間利益	20,933百万円（前年同期比10,083百万円増、92.9％増）

貴金属リサイクル事業の営業利益は前年同期比で増加しました。電子分野では、金の回収量が前年同期比で増加し、営業利益は前年同期比で増加しました。宝飾分野では、金の回収量が前年同期比で減少しましたが、採算性向上の取り組みにより、営業利益は前年同期比で増加しました。デンタル分野では、金の回収量が前年同期比で減少しましたが、市場シェアの向上などにより、営業利益は前年同期比で増加しました。触媒分野では、パラジウムの回収量が前年同期比で増加し、営業利益は前年同期比で増加しました。また、価格プレミアムを付けたリサイクル貴金属の販売量は前年同期比で増加しましたが、リテール向けの貴金属製品の販売量は前年同期比で減少しました。

北米精錬関連事業の営業利益は前年同期比で増加しました。精錬分野では、鉱山からの金銀原材料の入荷量が増加し、営業利益は前年同期比で増加しました。製品分野では、販売量が前年同期比で増加し、営業利益は前年同期比で増加しました。トレーディング分野では、裁定機会を適切に捉えたことにより、営業利益は前年同期比で増加しました。倉庫分野の営業利益は前年同期と同水準でした。

これらの結果、貴金属事業セグメントの営業利益は前年同期比で増加しました。また、環境保全事業セグメントの持分法投資損益は前年同期と同水準でした。

（２）当中間期の財政状態の概況

①資産、負債及び資本の状況

（資産）

当中間連結会計期間末における資産合計は618,349百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,960百万円増加いたしました。これは主に、棚卸資産が16,384百万円、その他の金融資産（流動）が43,756百万円減少したものの、現金及び現金同等物が5,462百万円、営業債権及びその他の債権が59,054百万円増加したことによるものであります。

（負債）

当中間連結会計期間末における負債合計は419,334百万円となり、前連結会計年度末に比べ34,501百万円増加いたしました。これは主に、営業債務及びその他の債務が73,568百万円減少したものの、社債及び借入金が79,824百万円、その他の金融負債が42,761百万円増加したことによるものであります。

（資本）

当中間連結会計期間末における資本合計は199,015百万円となり、前連結会計年度末に比べ31,540百万円減少いたしました。これは主に、中間包括利益による減少26,158百万円、剰余金の配当による減少5,586百万円によるものであります。

この結果、親会社所有者帰属持分比率は32.2％（前連結会計年度末は37.5％）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前中間利益28,675百万円に減価償却費及び償却費1,706百万円を加え、棚卸資産の減少額16,402百万円、営業債権及びその他の債権の増加額32,699百万円、営業債務及びその他の債務等の増加額62,971百万円、法人所得税の支払額6,572百万円等を加減した結果、63,168百万円の増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出2,836百万円等により、2,443百万円の減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入れによる収入16,498百万円があった一方、短期借入金の純減少額25,000百万円、長期借入金の返済による支出41,071百万円、配当金の支払額5,588百万円等により、55,233百万円の減少となりました。

以上の結果、当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末と比較して5,462百万円増加し、15,798百万円となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

①業績予想の修正について

当社は、2026年５月１日に公表いたしました2027年３月期通期連結業績予想を、下記のとおり修正することといたしました。詳細につきましては、本日（2026年11月４日）公表いたしました「2027年３月期第２四半期（中間期）業績予想値と実績値との差異、通期業績予想の修正、剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2027年３月期通期連結業績予想の修正（2026年４月１日～2027年３月31日）

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的１株当たり当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（Ａ）	680,000	41,000	40,000	29,000	337　43
今回修正予想（Ｂ）	700,000	52,000	51,000	36,000	422　98
増減額（Ｂ－Ａ）	20,000	11,000	11,000	7,000	－
増減率（％）	2.9	26.8	27.5	24.1	－
（ご参考）前期実績（2026年３月期通期）	569,992	37,088	34,706	24,441	315　49

②配当予想の修正について

当社は、2027年３月期の業績動向及び足元の事業環境等を総合的に勘案した結果、本日開催の取締役会において、中間配当について、前回予想から１株当たり10円増配し、75円とすることを決議いたしました。

また、期末配当につきましても、前回予想から１株当たり10円増配の80円を予定しており、これにより、2027年３月期の年間配当予想は、１株当たり155円となります。

詳細につきましては、本日（2026年11月４日）公表いたしました「2027年３月期第２四半期（中間期）業績予想値と実績値との差異、通期業績予想の修正、剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

２．要約中間連結財務諸表及び主な注記

（１）要約中間連結財政状態計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	10,336	15,798
営業債権及びその他の債権	315,302	374,357
棚卸資産	122,415	106,031
未収法人所得税	250	0
その他の金融資産	52,379	8,623
その他の流動資産	36,312	32,959
流動資産合計	536,998	537,771
非流動資産		
有形固定資産	41,800	42,382
無形資産	1,678	1,570
持分法で会計処理されている投資	31,486	32,606
繰延税金資産	204	453
退職給付に係る資産	224	368
金融資産	2,866	3,035
その他の非流動資産	129	161
非流動資産合計	78,390	80,578
資産合計	615,388	618,349

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	131,965	58,397
社債及び借入金	98,554	162,604
未払法人所得税	5,619	5,673
その他の金融負債	31,041	73,698
引当金	1,934	1,965
その他の流動負債	7,761	8,695
流動負債合計	276,876	311,034
非流動負債		
社債及び借入金	84,648	100,423
繰延税金負債	22,806	7,319
退職給付に係る負債	156	162
その他の金融負債	289	393
その他の非流動負債	55	―
非流動負債合計	107,956	108,299
負債合計	384,833	419,334
資本		
資本金	20,233	20,233
資本剰余金	26,760	26,921
自己株式	△1,657	△1,573
利益剰余金	138,497	153,962
その他の資本の構成要素	46,721	△529
親会社の所有者に帰属する持分合計	230,555	199,015
資本合計	230,555	199,015
負債及び資本合計	615,388	618,349

（２）要約中間連結損益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
売上収益	238,239	365,164
売上原価	△220,116	△332,673
売上総利益	18,122	32,491
販売費及び一般管理費	△4,276	△5,173
その他の営業収益	800	701
その他の営業費用	△191	△403
持分法による投資損益（△は損失）	877	1,115
営業利益	15,332	28,729
金融収益	62	384
金融費用	△1,526	△438
税引前中間利益	13,869	28,675
法人所得税費用	△3,037	△7,742
中間利益	10,831	20,933
中間利益の帰属		
親会社の所有者	10,849	20,933
非支配持分	△17	－
中間利益	10,831	20,933
１株当たり中間利益		
基本的１株当たり中間利益（円）	141.60	243.53
希薄化後１株当たり中間利益（円）	127.67	242.44

（３）要約中間連結包括利益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
中間利益	10,831	20,933
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	△16	118
持分法によるその他の包括利益	13	5
純損益に振り替えられることのない項目合計	△2	123
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジ	△1,702	△43,668
在外営業活動体の換算差額	707	△3,546
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△994	△47,215
税引後その他の包括利益	△996	△47,091
中間包括利益	9,834	△26,158
中間包括利益の帰属		
親会社の所有者	9,854	△26,158
非支配持分	△19	―
中間包括利益	9,834	△26,158

（４）要約中間連結持分変動計算書

	親会社の所有者に帰属する持分					
					その他の資本の構成要素	
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年４月１日時点の残高	7,790	12,080	△6,066	121,679	474	△9,670
中間利益	－	－	－	10,849	－	－
その他の包括利益	－	－	－	－	710	△1,702
中間包括利益合計	－	－	－	10,849	710	△1,702
配当金	－	－	－	△3,064	－	－
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	－	－	－	△16	－	－
株式に基づく報酬取引	－	52	27	－	－	－
所有者との取引額合計	－	52	27	△3,080	－	－
2025年９月30日時点の残高	7,790	12,133	△6,039	129,448	1,184	△11,372

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素					
	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定	合計	合計	非支配持分	資本合計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年４月１日時点の残高	13	－	△9,182	126,301	47	126,349
中間利益	－	－	－	10,849	△17	10,831
その他の包括利益	13	△16	△994	△994	△2	△996
中間包括利益合計	13	△16	△994	9,854	△19	9,834
配当金	－	－	－	△3,064	－	△3,064
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	－	16	16	－	－	－
株式に基づく報酬取引	－	－	－	79	－	79
所有者との取引額合計	－	16	16	△2,984	－	△2,984
2025年９月30日時点の残高	27	－	△10,160	133,172	27	133,199

	親会社の所有者に帰属する持分					
					その他の資本の構成要素	
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年４月１日時点の残高	20,233	26,760	△1,657	138,497	6,728	39,960
中間利益	－	－	－	20,933	－	－
その他の包括利益	－	－	－	－	△3,546	△43,668
中間包括利益合計	－	－	－	20,933	△3,546	△43,668
自己株式の取得	－	－	△0	－	－	－
配当金	－	－	－	△5,586	－	－
キャッシュ・フロー・ヘッジ剰余金の棚卸資産への振替額	－	－	－	－	－	△40
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	－	－	－	118	－	－
株式に基づく報酬取引	－	161	83	－	－	－
所有者との取引額合計	－	161	83	△5,467	－	△40
2026年９月30日時点の残高	20,233	26,921	△1,573	153,962	3,181	△3,748

	親会社の所有者に帰属する持分				
	その他の資本の構成要素			合計	資本合計
	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定	合計		
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年４月１日時点の残高	32	－	46,721	230,555	230,555
中間利益	－	－	－	20,933	20,933
その他の包括利益	5	118	△47,091	△47,091	△47,091
中間包括利益合計	5	118	△47,091	△26,158	△26,158
自己株式の取得	－	－	－	△0	△0
配当金	－	－	－	△5,586	△5,586
キャッシュ・フロー・ヘッジ剰余金の棚卸資産への振替額	－	－	△40	△40	△40
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	－	△118	△118	－	－
株式に基づく報酬取引	－	－	－	244	244
所有者との取引額合計	－	△118	△158	△5,381	△5,381
2026年９月30日時点の残高	37	－	△529	199,015	199,015

（５）要約中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間利益	13,869	28,675
減価償却費及び償却費	1,348	1,706
減損損失	56	－
金融収益及び金融費用	△223	462
持分法による投資損益（△は益）	△877	△1,115
棚卸資産の増減額（△は増加）	△23,950	16,402
営業債権及びその他の債権の増減額（△は増加）	△155,543	△32,699
営業債務及びその他の債務等の増減額（△は減少）	79,898	62,971
その他	38,708	△6,423
小計	△46,713	69,979
利息及び配当金の受取額	32	51
利息の支払額	△269	△343
法人所得税の支払額	△2,123	△6,572
法人所得税の還付額	0	53
営業活動によるキャッシュ・フロー	△49,074	63,168
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△103	△106
定期預金の払戻による収入	207	106
有形固定資産の取得による支出	△5,572	△2,836
有形固定資産の売却による収入	2,016	804
無形資産の取得による支出	△408	△180
貸付金の回収による収入	5,751	－
その他	△1,153	△230
投資活動によるキャッシュ・フロー	737	△2,443
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	19,781	△25,000
長期借入れによる収入	29,921	16,498
長期借入金の返済による支出	△3,888	△41,071
自己株式の取得による支出	－	△0
配当金の支払額	△3,064	△5,588
その他	△74	△71
財務活動によるキャッシュ・フロー	42,676	△55,233
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,313	△29
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△6,974	5,462
現金及び現金同等物の期首残高	17,555	10,336
現金及び現金同等物の中間期末残高	10,581	15,798

（６）要約中間連結財務諸表に関する注記事項

（セグメント情報）

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの事業セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は純粋持株会社としてグループ全体の戦略機能を担い、各事業会社は貴金属・希少金属等のリサイクル及び精錬・加工事業、産業廃棄物処理その他の環境保全事業に従事しております。

したがって、当社グループは、事業部門を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「貴金属事業」及び「環境保全事業」の２つを報告セグメントとしております。

なお、事業セグメントの集約は行っておりません。

「貴金属事業」は、貴金属含有スクラップ等から、金・銀・パラジウム・プラチナ・ロジウム等の貴金属・希少金属をリサイクルし販売する事業及び金・銀を中心とした貴金属の精錬・加工事業を主たる業務としております。「環境保全事業」は、産業廃棄物の収集運搬及び中間処理を主たる業務としております。

(2) セグメント収益及び業績

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は以下のとおりであります。

前中間連結会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結
	貴金属	環境保全	計				
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上収益							
外部収益	238,179	－	238,179	59	238,239	－	238,239
セグメント間収益	－	－	－	－	－	－	－
合計	238,179	－	238,179	59	238,239	－	238,239
セグメント利益（営業利益）	14,575	870	15,446	△114	15,332	－	15,332
金融収益							62
金融費用							△1,526
税引前中間利益							13,869

当中間連結会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結
	貴金属	環境保全	計				
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上収益							
外部収益	365,085	－	365,085	78	365,164	－	365,164
セグメント間収益	－	－	－	－	－	－	－
合計	365,085	－	365,085	78	365,164	－	365,164
セグメント利益（営業利益）	27,716	1,109	28,825	△96	28,729	－	28,729
金融収益							384
金融費用							△438
税引前中間利益							28,675

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。